

【法人用 今日の安全確認】

リスクカルテの実行

http://nitinoki.or.jp/risksite/anzenkakunin_t.html

①タイトル画面

オープニングムービーの後「スタート」ボタンで始めます。



②法人名の登録と経営類型の選択



新規で登録する場合はクリックします。

すでに登録済み場合は、こちらをクリックして、作業類型の選択に進みます。

すでに法人名を登録済みの場合は、こんにちは〇〇さんと表示します。

未登録の場合は法人名を入力後、経営類型を一つ以上選択します。
ここで登録した法人名、経営類型はブラウザに保存されるようになっています。

③法人名の登録



法人名を入力します。

法人名を入力し、決定すると次の経営類型の選択に進みます。

④経営類型の選択

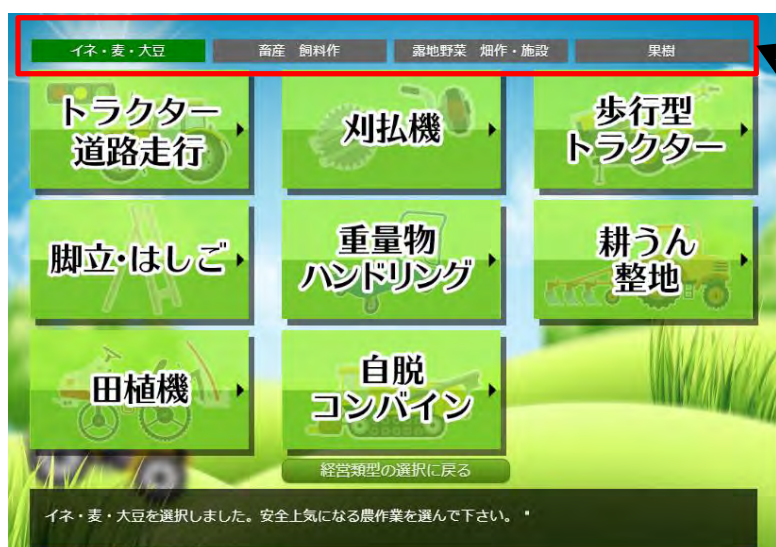


1つ以上の経営類型を選択します。
4つまで選択できます。

1つ以上選択し、次へ進むボタンを押すと作業類型の選択に進みます。

⑤作業類型の選択

選択した経営類型によって作業類型を表示します。また、経営類型を切り換えることが可能です。



選択した経営類型のボタンを表示
します。

作業類型を選択しチェックリストを表示させます。

⑥チェックリストの表示

選択した経営類型、作業類型によってチェックリストを表示します。



経営類型のボタンをクリックする
と作業類型の選択に戻ります。

最優先事項をクリックします。

経営類型の選択画面に戻ります。

⑦「今日の安全確認」確認画面と印刷

今日の安全確認と事故事例、改善ポイントを表示します（事例や改善ポイントが無い場合もあります）。
（確認画面）

The screenshot shows a user interface for '今日の安全確認' (Today's Safety Confirmation). At the top, a title '今日の安全確認' is displayed. Below it, a character says: '私は、「トラクターの道路走行において交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する。」ことを励行し、安全な農作業を行うことを誓います。' (I will strive to choose roads with low traffic volume for tractor road travel and pledge to perform safe agricultural work.)

The '安全のための対策' (Measures for Safety) section contains two items, both checked:

- 交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する。
《事故事例》
公道、交通量、速度
トラクターをけん引した乗用トラクター（全長13m）の右折時に、後続車両が追い越しをかけたトラクターの前輪に接触、怪我なし。（平成24年10月14時頃、男性・60歳）
（一時）日本農村医学専門学校にて起こった農作業事故「検証」の図より
- 交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する。
《改善のポイント》
①利用する可能性がある道路の交通量を事前に把握し、交通量の少ない道路を走行するようにします。
②このような情報は、家庭内、委託集団などのグループで共有し、その日の道路走行経路を、マップにして貼付することも有効です。

At the bottom, there are two buttons: '印刷する' (Print) and '閉じる' (Close).

Callouts from the right side of the image explain the following features:

- Selected checklist items: Displays safety statements related to the selected checklist items.
- Accident examples: Clicking leads to a PDF link.
- Improvement points: Clicking leads to a PDF link.
- Print button: The button to print the page.
- Close button: The button to close the screen.

(印刷画面)



今日の安全確認

私は、「トラクターの道路走行において交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する。」ことを励行し、安全な農作業を行うことを誓います。



背景があると印刷時に見づらくなるため、削除しています。

安全のための対策

<p><input checked="" type="checkbox"/> 交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する。</p> <p>【事故事例】 公道、交通量、速度 トラクターを牽引した乗用トラクター（全長13m）の右折時に、後続車両が追いつき、トラクターの前輪に接触、衝突し、（平成24年10月14日頃、男性・60歳） 【一社】日本農機具株式会社にて社内研修受講済（受講済）</p>  <p>＜なぜ＞トラクターは走行速度が遅いため、交通量の多い道路走行では、他の車両との速度差から、危険な状況が生じる可能性が高くなります。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 交通量の少ない一般道・農道を選んで通行する。</p> <p>【改善のポイント】 ① 利用する可能性がある道路の交通量を事前に把握し、交通量の少ない道路を走行するようにします。 ② このような情報は、家庭内、受託集団などのグループで共有し、その日の道路走行経路を、マップにして貼り出すことも有効です。</p> 
---	---

リスクカルテの実行